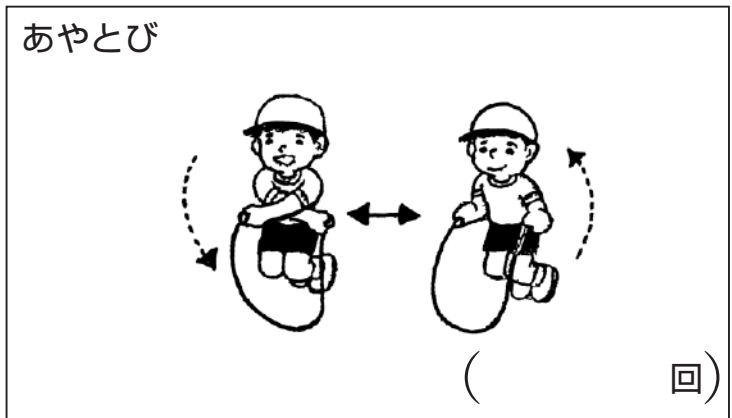
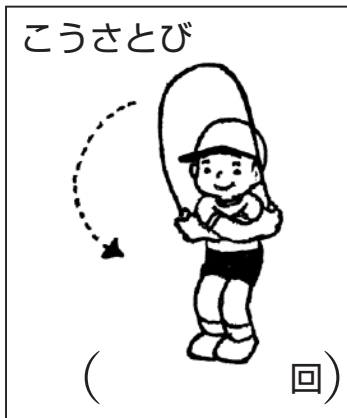




① 寒さに負けず外に出て、元気になわとびをしましょう。いろいろなとび方にちょうせんしてみましょう。



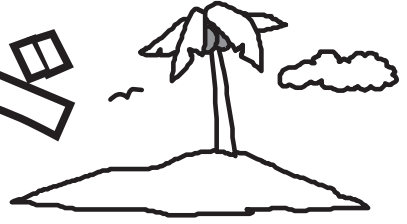
② ^{けんこう}健康な生活をおくるためには、どのようなことに気をつければよいでしょうか。正しいものに○をつけましょう。

- () 外から帰ったら、かならず手洗いとうがいをする。
- () 寒いので、^{へや}部屋はしめきったままにしておく。
- () ストーブをつけた部屋は、空気がよごれやすいので、ときどき^{まど}窓をあける。
- () ふろに早く入ってから、夜おそくまでテレビを見る。

月 日 曜日 天気 ()

ひっさん 筆算

ランド



1 計算をしましょう。

①

$$\begin{array}{r} 125 \\ + 242 \\ \hline \end{array}$$

②

$$\begin{array}{r} 129 \\ + 546 \\ \hline \end{array}$$

③

$$\begin{array}{r} 5706 \\ + 3498 \\ \hline \end{array}$$

⑤

$$\begin{array}{r} 976 \\ - 413 \\ \hline \end{array}$$

⑥

$$\begin{array}{r} 653 \\ - 284 \\ \hline \end{array}$$

⑦

$$\begin{array}{r} 8901 \\ - 3649 \\ \hline \end{array}$$

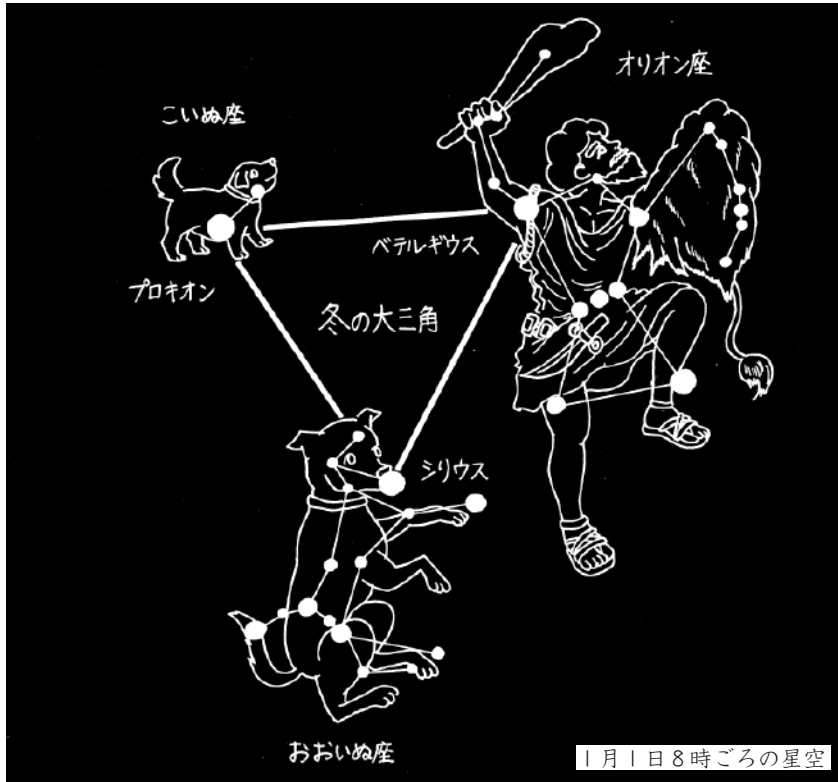
2 ^{ひっさん}筆算でしましょう。

① $178 + 324$

② $2263 + 6737$

★^{くらい}位をそろえて書きましょう。

冬の星座を見つけよう



「冬の大三角」をさがすには、まず南を向いて〈オリオン座〉を見つけます。オリオン座のベルト部分にある“三ツ星”を結び左下の方にはばすと、〈おおいぬ座〉のシリウスという星が見つかります。全天の中で、太陽をのぞくといちばん明るい星です。昔エジプトでは、ナイル川の水があふれる時期を知らせてくれる星として、とても大事な働きをしていました。“三ツ星”の左上の星が〈オリオン座〉のベテルギウスです。色は赤く、年老いた星で、今すぐにもでも爆発を起こすかもしれない星です。最後にベテルギウスの左に〈こいぬ座〉のプロキオンをさがします。この3つの星を結ぶ、きれいな正三角形が「冬の大三角」です。

長さ・かさ・時こく

1 にあてはまる数を書きましょう。下のヒントも参考さんこうにして
ときましょう。

- ① 3 cm = mm ② 125 cm = m cm
- ③ 2 L = dL ④ 5 L = mL
- ⑤ 1 日 = 時間 ⑥ 1 時間 30 分 = 分

ヒント

1 cm = 10 mm

1 m = 100 cm

1 L = 10 dL

1 L = 1000 mL

1 dL = 100 mL

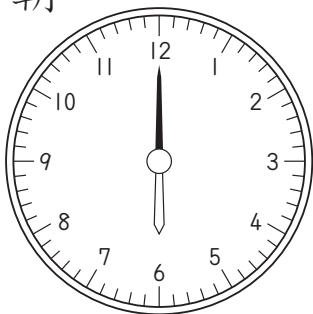
1 時間 = 60 分

1 日 = 24 時間

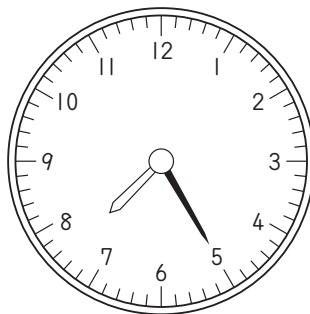
1 分 = 60 秒

2 次の時こくを書きましょう。また、午前・午後に○をつけましょう。

① 朝



② 夜



(午前・午後

時)

(午前・午後

時

分)

漢字のひろば

① いくつかのことはが結びついて、あるきまっ

た意味をもつことばを「慣用句」といいます。

慣用句には、体の一部を使ったものがたくさんあります。次の慣用句と意味を線で結びま

しょう。

耳をかたむける ・ べらべらしゃべる

手をやく ・ じまんげである

歯を食いしばる ・ 注意して聞く

鼻が高い ・ じつとがまんする

口が軽い ・ あっかいにこまる

② 漢字は、部首ぶしゅやつくりが組み合わさってでき

ています。次の部首をもつ漢字を、から選えらんで書きましょう。

木	
(例) 根・村	きへん
木 <small>かんけい</small> に関する	

才	
(例) 指・打	てへん
手 <small>て</small> の動きに関する	

言	
(例) 話・計	ごんべん
言葉 <small>ことば</small> に関する	

詩 し	板 いた・ばん	持 もつ	語 かたる
校 こう			
投 なげる			

月 日 曜日 天気 ()

大みそか



十二月三十一日、今年最後の日になりました。まもなく、
年が終わります。

この一年をふり返って、あなたの心に残ったできごとを一つ書いてみましょう。

【心に残ったできごと】

--	--	--	--	--

十二月三十一日の真夜中、お寺の方から鐘の音が聞こえてきます。除夜の鐘です。

テレビでも中けいされるように、日本全国のお寺の鐘が打ち鳴らされるのです。お坊さんがお経をとねえながら、百八回、鐘をつくのです。町の人たちが、かわるがわるつくお寺もあります。

「人の心には、百八のよくない心があるので、その心を追いはらって新しい年をむかえる」という意味で、百八回つくのです。

◎あなたの家の近くで、除夜の鐘が鳴らされるお寺を調べてみましょう。

--